



大原草紙



第 68 号
令和元年 7 月
夏季号

勝林院町 辻悦子



ベストポジションのテーマに当てはまらないが、今、古知谷に行く途中の道端の山で杉の木が伐採されている。積み上げられた丸太は太さが様々であり、去年の台風の倒木と間伐材が混じっているとされる。

ひっくり返った杉の木の根っこを見て驚くのは、木の高さに比べ、根の張りの狭さ、小ささである。光を求めてひたすら上に伸びた結果だと思う。金比羅山に登れば大原盆地は全体が杉と檜の植林で囲まれているのがよくわかる。そして、谷はとも暗くなっている。

今年も自然災害のシーズンがやってきた。「50年に1度」の大雨も何回も言われると普通に聞こえる。温暖化で季節の進み方や雨や風の異常さを身近で実感するようになり不安を感じる。

私は和歌山の山奥で育った。台風銀座と呼ばれ、大雨台風は当たり前だったが、あの頃は、山もそれなりに耐えられていたし、紀伊半島豪雨のような「想定外の雨」というのもなかった。

かつて、大原の山は炭や柴を生産するための雑木の山だったと思うが、そのころは、季節ごとに山は表情を変えて、楽しませてくれていたはずだ。昔に戻ることは出来ないが、大原の美しい景観は次世代に残すべき財産だと思う。

NPO法人 京都大原里づくり協会 年次総会を開催

去る6月8日(土)、京都大原里づくり協会は第18回年次総会を京都大原学院「ふるさとルーム」で開催した。今年の重点的な事業計画として左記を進めます。皆さまのご参加をお願い致します。

- ①景観・環境保全活動と子育て支援事業

- ②カントリーウオークの事業推進
③高野川親水公園と史跡湧水池の清掃
④大原10名山登山道の整備
大原10名木標識の整備

- ⑤高野川水質浄化活動と水生生物調査
⑥京都大原学院への子育て地域支援活動
⑦各種団体との協同事業の展開

特別事業計画

「大原の史跡・伝説」掘起し調査

記念事業計画

「大原の記念アルバム」刊行

7月～10月 行事のご案内

◎新企画「里づくり会」第1回

7月14日(日) 午後5時～

場所・大原公民館

◎「第27回惟喬親王祭」参拝バス

7月15日(月・祝)

東近江市蛭谷町 筒井神社

8時上野町朝市会場出発

参加費4000円(昼食・お供代込)

申込・榎並・西田(※)

◎定例水生生物調査

7月26日(金) 午前9時

京都大原学院集合

京都大原学院生徒と共に高野川生息動物観察。川に入ります、着替えを準備してください。

西田090-4649-0633

◎大原薬師堂 御香水お参り日

7月27日(土) 午前8時～午後3時

(上野町久保家御香水支援活動)

◎越中おわら風の盆観賞バスツアー

9月1日(日) 午後1時大原発↓

富山八尾↓風の盆↓帰路

9月2日(月)

午前10時頃大原着予定

会費 1万円(予定)

20名になり次第締め切ります。

申込 榎並・西田(※)

◎令和元年惟喬親王1123年

鑽仰御遠忌法要

10月10日(木) 午前10時 勝林院堂

◎第1回 勝手神社祭礼

10月19日(土) 計画立案中

榎並090-5975-0167

(※) 西田090-4649-0633

大原の里の

「民衆の持佛・史跡

発見、発掘行動」の展開

大原地域の子育て世代の大原離れ、地域外居住で農繁期・伝統行事期の帰郷参入は久しい。祖父母や父母に連れられ祭や伝統行事を見て、参加して育った子や孫にとって、大原の伝統行事や町内の史実・伝説はどのように伝わるのだろうか。

一方、この何年かの間に大原に住もうと多くの人が移住されてきた。京都大原学院の生徒の保護者で大原生れでない方が多くなった。

今住む人たち、これから住もうとする人たちに大原の里の史実や伝説、自然環境などを伝えたいと思います。

大原地域史跡調査

各町の史実・伝説・伝統の神事

伝統の佛事・地名等の調査

皆さんにお尋ねします。
ご協力お願いします。

次回以降のご案内

■6月9日(日) 午後2時～

八幡神社 ※実施済み

■7月28日(日) 午後3時～

小出石町公民館 予定

■8月18日(日) 午後3時～

百井町公民館 予定

勝林院護持会 会員募集

■勝林院

魚山大原寺勝林院本堂は長和2年(1013年)円仁より数えて9代目弟子の寂源により宝儀声明念佛三昧の根本道場として建立されました。

■声明

仏教の法要などの儀式で僧侶が唱える音楽。仏教とともに中国から伝承したもので、古くは東大寺の大仏開眼の際に聲明法要が行われた記録が残っている。その後、聲明は日本で独自の発展を遂げ、平曲、謡曲、浄瑠璃、民謡、さらには演歌などその後に起こった日本音楽に与えた影響は大きく邦楽のルーツと言われることもあり、魚山はその聖地とも言われる場所である。

【勝林院護持会会則】

勝林院護持会は勝林院輪番の寶泉院、寶光院の両院と善良な協力関係を保ちつつ目的達成のため活動致します。詳細は左記までお尋ね下さい。

寶光院 744-2537
寶泉院 744-2409

大原の歩んだ
大正・昭和・平成の
写真アルバム
明治

写真集

大原の里

この夏
刊行



8月1日販売開始予定

お求めは

- ファミリーマート大原三千院店
- 里の駅大原
- 京都大原記念病院内売店
- おおはら雅の里内売店

定価 700円

各地へ発送 700円+送料(310円/冊)

申込先 西田誠 090-4649-0633

発行 NPO法人京都大原里づくり協会

アルバム選外編

皆さまから2300枚余の写真をお貸しいただきました。

限られた予算とページ数の中で掲載できなかった写真を今後何回かに分けてシリーズで大原草紙に掲載いたします。

夏季号は“鎮魂の時と自然災害”です。



昭和の戦争

支那事変・太平洋戦争から

お貸しいただいた数々の写真。ページ数などでアルバムに載せられなかった心に残る多くの写真をシリーズで順次掲載します。

初回は先の戦争の写真。昭和元年生まれの方は志願して兵役に。「二十歳までは生きられないと思っていた」兵隊検査を待つてではなく、志願するのが若者の務め「お国のためご奉公」が当り前の時代だったと。

令和元年この時代が平成同様にどうか戦争のない平和な時代でありますよう。



皆に見送られて出征の朝



満州国から



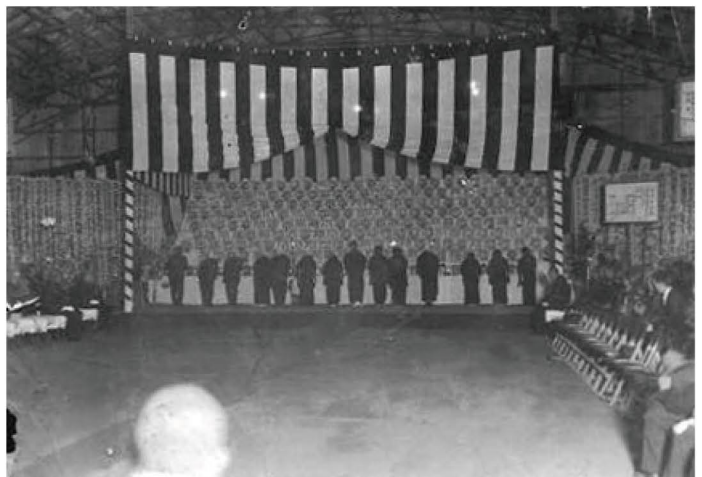
兄の雄姿



揚子江を望み歩哨に



休日の在りし日



名誉の戦死 無言の帰国

第2回
大原提言
大人編
発表者募集!

京都大原学院9年生による「大原提言発表会」にならない、「大原提言大人編」を年1回程度の規模で開催します。第1回は去る1月19日、初めての試みながら70名余りの参加を得て約2時間余り。

今回は第2回、運営に様々な工夫を用い、特に、予算を計上して優れたプランの実現を目指したいとしています。また、発表者は5名程度として発表者と聴く参加者との質疑や討論時間を設け内容を充実させていきます。発表者として、聞き手として、是非ともご参加ください。

日時…9月5日(木)午後7時30分
場所…京都大原学院
発表者…5名程度予定。
応募をお待ちしています。



担当：里づくり協会 常務理事
高倉哲法 090-3708-7844

新企画!!

里づくり会

「古文書研究会」から「勝林院研究会」に、今回からは「里づくり会」と代りました。

趣向はゲストスピーカーを囲み、飲み物やツマミ各自持参で新旧住民の交流の輪を広げたいと思います。

担当リーダーは高田潤一朗さん
第1回7月14日(日)午後5時
場所…大原公民館
予約なしでお気楽に

京都大原里づくり協会
会員募集中

一般会員 年間3000円
賛助会員 年間1000円

大原草紙原稿募集中
お気軽にお問い合わせ下さい

勝手神社の祭礼の
復興に向けて



■現状

勝手神社脇の倉庫には、江戸時代中期頃に造られたと思われる神輿及び付属品一式が納められています。神輿には菊の御紋が配置され、付属品の古い物では正徳2年(1712年)の記載があるなど歴史文化的価値も高いと想像され、又状況も一部修復又は新調すべき箇所はあるものの、再び祭りに登場させるのは十分可能と見受けられました。

■その昔は

この神社は来迎院町の氏神というだけでなく、社伝によれば声明の守り神として来迎院や勝林院など魚山界隈の深く寄り添いかかわってきた経緯があり、古文書によれば、少なくとも明治の初め頃までは毎年旧暦4月23日に勝手祭りという祭礼が行われていたと記載もあり、詳しい内容については今後の調査研究を要するが、神輿も担ぎ出され、盛大に行われていたと想像されます。

■復興に向けて

神社関係者と相談しながら、祭礼復興に向けて取り組みます。当面10月19日に日を設定し復興計画を協議して行きます。具体的には次号(秋季号10月1日発行)でお知らせします。

当里づくり協会が平成29年11月から取り組んでいる大原各町の文化財や史実、伝説の聴き取り調査の中で、昨年5月来迎院町の際、勝手神社の神輿を拝見し町内会と相談しながら神輿を復興出来ないか、そのような機運が高まりました。

いま京都 大原学院で

春のソフトテニス部

バドミントン部の活動から



春季総合体育大会開会式

4月27日(土) 西京極陸上競技場で春季総合体育大会開会式が行われ、京都大原学院は昨年度の男子ソフトテニスの優勝盾を返還しました。4月28日に女子ソフトテニス個人戦、29日に男子ソフトテニス個人戦、バドミントンのブロック予選の団体戦・個人戦がありました。

男子バドミントンは、洛星中で試合が行われ、団体は予選リーグで敗退し、個人戦は全員が1回戦を勝利しましたが、2回戦で全員が惜しくも敗退しました。



女子バドミントンは、嘉楽中で試合が行われ、団体が予選リーグで敗退し、個人戦は8年生1名、9年生1名がブロック予選を突破し、5月2日の全市決勝大会に進みました。全市決勝大会でも2人とも力を発揮し、最高で4回戦まで進みました。

男子ソフトテニスは、西院コートで試合が行われ、2ペアが出場しました。9年生と7年生ペアは2回戦まで進み、9年生同士ペアは3回戦まで進みました。



女子ソフトテニスは、西院コートで試合が行われ、9年生ペアのみ出場し2回戦まで進みました。

次の夏の大会が9年生にとっては最後の大会になります。最後の大会に向けて7年から9年でチーム一丸となって練習に励み、レベルアップを図っています。



原稿募集

登下校の安全安心のあり方について、皆様からの原稿を募集します。

字数…500字〜600字
採用の方順次掲載します。

大原の自然災害記録

昭和10年室戸台風の災害被害は大原にも多くのつめ跡を残しました。

昭和47年台風20号は大長瀬町の摂取院川筋に被害が集中的に出た。農協は現在地に移転するキツカケに、新築後間もないころ土砂に自宅を襲われた方も。人への被害が無かったのが何よりのところ。



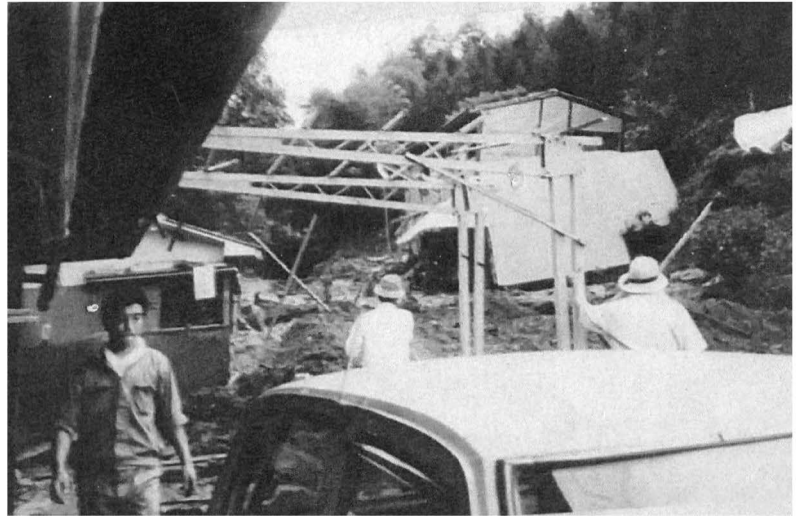
井出町 現浄水場近くの橋



大原出張所対岸にあった元念佛寺山門



草生川と里道の被害





れんさいマンガ
* 67 *
アズマツネオ



ここ数年、西日本各地で発生した大災害の罹災者から異口同音に「こんなことは初めて」と語られます。平成29年7月豪雨の報道を見ると、山肌に深い爪痕をいれ、もしこれが大原で起きたらと考えさせられます。

自然災害多発期 到来です

近年発生の 大規模災害被害概要

発表：内閣府・総務省
消防庁他

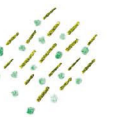
■平成29年7月
九州北部豪雨
死者40名
行方不明者2名
家屋全壊336棟
家屋半壊1096棟

■平成30年7月
西日本豪雨
死者224名
行方不明者8名
家屋全壊6758棟
家屋半壊10878棟

■平成30年9月
北海道肝振東部地震
死者42名
家屋全壊462棟
家屋半壊1570棟

■平成30年9月
台風24号
死者4名
家屋全壊53棟
家屋半壊384棟

■平成30年10月
台風25号
死者1名



平成30年大原学区 避難所開設状況

左京区役所大原出張所の 記録より

■平成30年8月24日
台風20号
避難所開設 2:55
避難勧告 3:20
避難解除 5:45
避難所閉鎖 5:45
避難者数 0

■平成30年9月4日
台風21号
避難所開設 14:30
(避難勧告出さず 自主的避難所開設)
避難所閉鎖 19:00
避難者数 1

■平成30年9月30日
9月30日
避難所開設 10:00
避難準備 11:55
10月1日
避難解除 6:30
避難所閉鎖 2:15
避難者数 0



表紙の横顔

辻悦子さんプロフィール
医療職の現役時代からカメラを始め、退職後は基礎から学び直すため4年制の大学へ。ファンタジーなものとタイムリーな瞬間をモチーフに「アテナ」を張り巡らして「満開」優しさも満開です (文責:N)

昨年大原でも道路が不通になり停電の日が起きました。
● 近年の災害は従来の規模を大きく上回り、大規模であること。
● 気象情報は正確さ迅速さにおいて大きく進んで来たこと。
● 早めの避難が効果的であること。
● 専門家の指摘を受けとめ、小まめに情報を仕入れ防御と避難を進めたいものです。
● 自然災害に備え不確実な確信を捨て、我が身と家族の命を守る行動をしよう。
● 3日間は自力で乗り切る自力で生き延びるだけの備え。助けはすぐ来ない。
● ×自分の所だけは大丈夫 ということはあり得ない
被災者の経験談で災害に備える